

バスやモノレールを

こうきょうこうつう
(公共交通)

りよう 利用しようBOOK



おきなわけんこうきょうこうつう かせい か すいしんきょうぎかい
沖縄県公共交通活性化推進協議会

いま りようしゃ

今、バスの利用者が減っている!



きゆうげき
 沖縄県では、急激にバスの利用者が減っています。

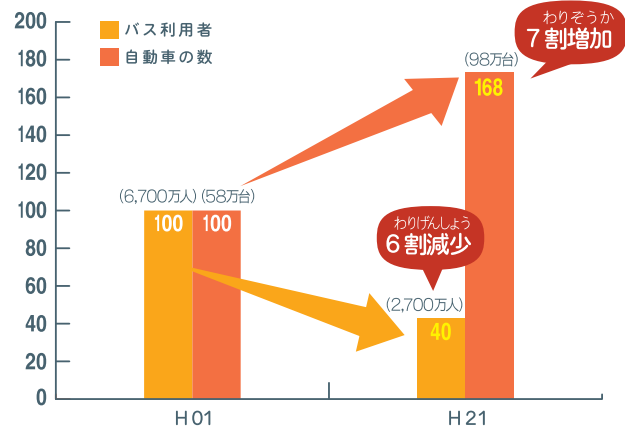
いっぽう じどうしゃ だいすう ふ
 その一方で、自動車の台数は増えています。

げんしょう
 このままバスの利用者が減少すると、バスがなくなるかもしれません。

も ひと じゆう で
 そうなると自動車を持たない人は自由に出かける

むずか
 ことが難しくなります。

りようしゃ じどうしゃ かず うつ か
 バスの利用者と自動車の数の移り変わり



*1 グラフ内の数値は、平成元年のバス輸送人員、自動車保有台数を100としています

*2 ()内の数値は、各年の実績値

(出典：交通白書(自動車保有台数)、運輸要覧(バス輸送人員))

お年寄りの事故が 増えている!



さいじょう こうれいしゃ
沖縄県では、65歳以上の高齢者ドライ

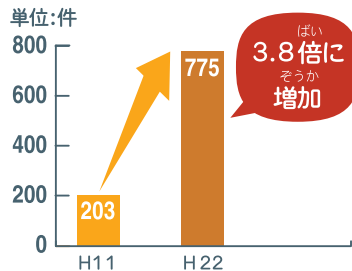
バーによる交通事故が増えています。

さら じんこう こんご そうか
更に高齢者人口は今後も増加します。

じどうしゃ つか
お年寄りが自動車を使わないで、バ
スやモノレールを利用し安全に出か

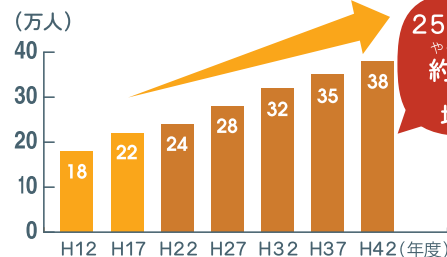
りよう あんぜん で
けられる社会環境が必要です。

こうれいしゃ こうつうじこ
高齢者ドライバーの交通事故



(出典:交通白書<人身事故件数:軽車両除く>)

こうれいしゃ じんこう
高齢者の人口



(出典:国勢調査・国立社会保障人口問題研究所予測値)

かんきょう
環境にやさしい
の もの
乗り物ってなに？



じどうしゃ じゆう いどう べんり
自動車は自由に移動ができるとても便利な乗り物です。

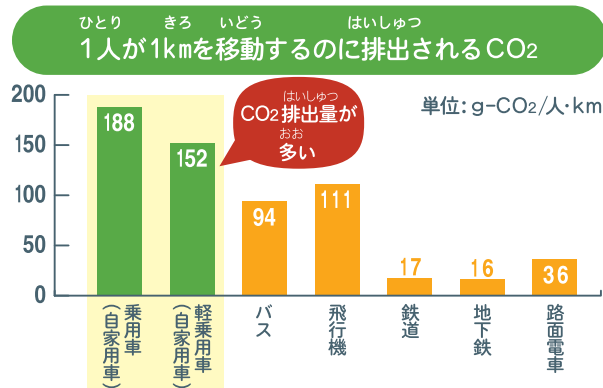
こうきょうこうつう くら
しかし、バスやモノレールといった公共交通に比べて

いちど にんずう すく ひとり
一度に移動できる人数は少ないため、一人が移動する

はいしゆつ にさんかたんそ おお
ときに排出されるCO₂(二酸化炭素)は多くなります。

いっぽう
一方でバスやモノレールは、一人あたりのCO₂排出

りよう
量は少なく、環境にやさしい乗り物だといえます。



(出典:平成14年度国土交通白書(平成12年度値))

ちきゅうおんだんか げんいん ひと
CO₂は、地球温暖化の原因の一つといわれています。地球温暖化は、海面上昇や異常気象の発生など
もんだい ひ お
さまざまな問題を引き起こす原因といわれています。

道路の渋滞は減らせるかも!?

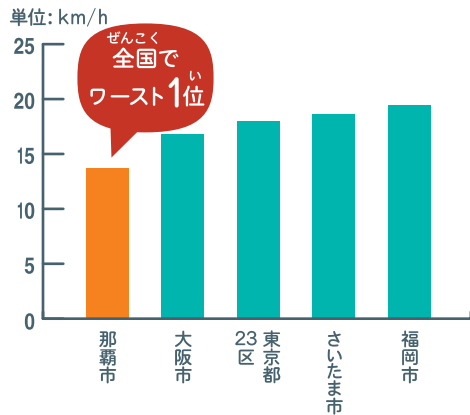


沖縄県では交通渋滞が問題となっております。特に那覇市内の道路は、渋滞によって全国で車

の走行速度が最も遅い都市です。これは、自動車の多さが原因となっています。

一人一人が、自動車の利用を控え、バスに乗り換えることにより道路のスペースに余裕が生まれ、渋滞が減らせるかもしれません。

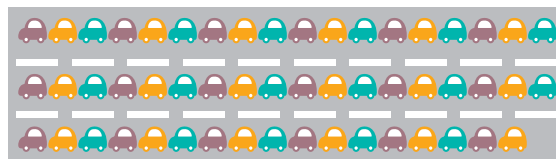
混雑時走行速度のワースト5



(出典:H17 道路交通センサス)

53人が1人乗りの車を利用した場合と
53人乗りのバスを利用した場合

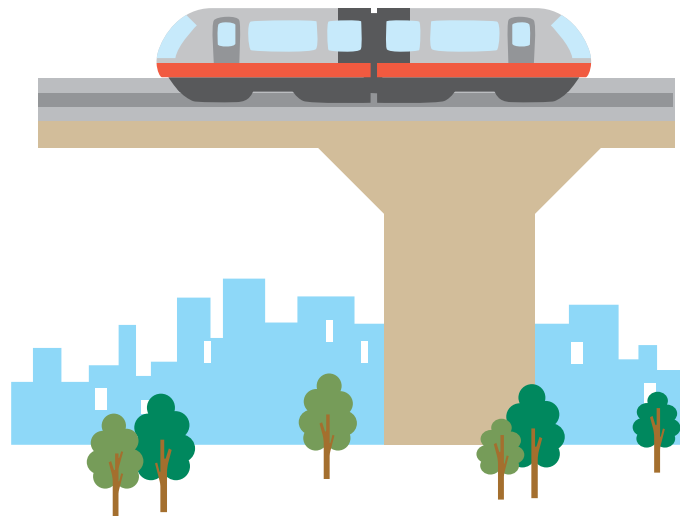
53人が1人乗りの車を利用した場合



53人乗りのバスを利用した場合



バスやモノレールを りよう ある 利用して歩こう!



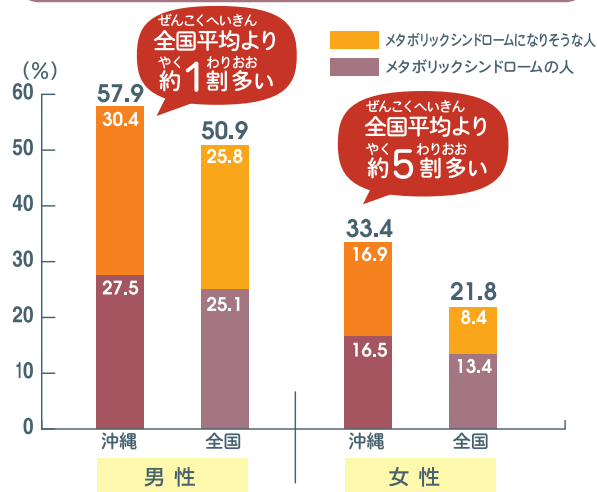
ちようじゆけん ぜんこく くら いがい
長寿県といわれる沖縄県は、全国に比べて意外
とメタボリックシンドロームの割合が多いです。

じどうしゃ いどう きより みじか
これは、自動車による移動が多く、歩く距離が短い
こと げんいん ひと
事が原因の一つかもしれません。

しぜん きより
バスやモノレールを利用すれば、自然に歩く距離は
ふ
増えます。

けんこう
これからは健康のためにもバスやモノレールを利
用して歩くように心がけましょう。

じょうきよう ねん さいいじよう
メタボリックシンドロームの状況(2006年・40歳以上)



(出典: 県福祉保健部データ)

*メタボリックシンドロームは、内臓脂肪型肥満を共通の要因として高血糖、脂質異常、高血圧が引き起こされる状態です。ただし、生活習慣の改善によって、予防・改善できます。(厚生労働省HPより)

じどうしゃ べんり の もの
自動車はとても便利な乗り物ですが、自動車ばかりに
たよ せいかつ こうつうじこ かんきょう じゅうたい けんこう
頼った生活は、交通事故・環境・交通渋滞・健康などの

もんだい ひ お
交通問題を引き起こしています。

ひとりひとり すこ りよう
一人一人がもう少し、バスやモノレールを利用したら、
いろいろな問題が解決できるかもしれません。

こんど しゅうまつ つか で
今度の週末にでも、バスやモノレールを使って出かけて
あたら はっけん
みませんか？新しい発見があるかもしれませんよ。



にち しゆく
日・祝バス
わりびき
ファミリー割引も
やっています

お問い合わせ：沖縄県公共交通活性化推進協議会
(事務局) 沖縄県 企画部 交通政策課 バス・モノレールアンケート担当

〒900-8570 那覇市泉崎1丁目2番2号
TEL 098-866-2045 FAX 098-866-2448
e-mail aa015500@pref.okinawa.lg.jp
URL <http://www.pref.okinawa.jp/koutsuu/>